

うたって学ぶしまくとうば

～rainとめぐる沖縄のうた～

耳切坊主編

年 組 番 氏名

イントロコーナー

『耳切坊主（みみちりぼうじ）』ってどんな歌？

『耳切坊主（みみちりぼうじ）』は、沖縄で昔から歌われてきた有名な童謡（どうよう）のひとつ。少しだけこわ〜い歌ですが、歌詞の中には、しまくとうばがいくつも使われていて、言葉の音や言いまわしに特徴があります。このワークでは、沖縄の童謡をとおして、しまくとうばの意味や音を楽しく学んでいきましょう！



学習の目標



- ・うたの内容を知ろう : 『耳切坊主』がどんな伝説・ストーリーか知ろう。
- ・しまくとうばにふれよう : うたに出てくるしまくとうばの意味や音の感じを知ろう。
- ・自分の言葉で伝えよう : 学んだことや気づいたことを、文章にまとめて伝えよう。

1. うたの内容を知ろう

『耳切坊主（みみちりぼうじ）』ってどんなストーリー？

Q1. 『耳切坊主』の伝説には、どんな人が出てきたかな？



Q2. 『耳切坊主』は、どんな物語（ストーリー）かな？
お話の中でおこったことを、かんたんに3つの順番でまとめてみよう。

- ① _____
- ② _____
- ③ _____

くるかにぎーすい

Q3. 黒金座主は、実は「耳を切られた側」だったと知って、どう思いましたか？

Q1. 『耳切坊主』の歌詞をたのしみながら、声に出して歌ってみよう。

【歌詞（しまくとぅば）】

うふむらうどうん じょー
大村御殿ぬ 門なかい
みみちりぼうずい た
耳切坊主ぬ 立っちょーんどー
いくたい いくたい た
幾人 幾人 立っちょーが
みっちゃい ゆったい た
三人 四人 立っちょーんどー
いらな すいーぐ む
鎌ん小刀ん持っちょーんどー
な わらべ みみ
泣ちゆる童ー 耳ぐすぐす
 な
へいヨーへいヨー 泣くなよー
 な
へいヨーへいヨー 泣くなよー

【現代語訳】

大村御殿の門に
耳切坊主が立っているよ。
何人、何人 立っているか？
三人、四人 立っているよ。
鎌も小刀も持っているよ。
泣く子は耳をザクザク。
泣くなよ。
泣くなよ。

Q2. しまくとぅばと日本語（現代語）をくらべて、どんなところがちがうかな？
あなたが感じた音のちがいや、気づいたことを書いてみよう。

Q1. 『耳切坊主』の中で、あなたが「おもしろい」と思ったしまくとぅばはどれ？

「おもしろい」と思ったしまくとぅば：_____

その理由：_____

Q2. あなたが「おもしろい」と思ったしまくとぅばを、グループの人に発表しよう！
グループの人がえらんだ“おもしろい言葉”をメモしよう。

もっと調べてみよう！



- ・沖縄には、他にどんな“ちょっとこわい話（童謡や民話）”があるの？
- ・昔の沖縄の家や夜のくらしは、どんな感じだったのかな？
- ・「うふいなぐ」って今も使われているのかな？